

編集後記

本特集では、公的年金にまつわる論点を取り上げました。年末を迎え、厚生年金の保険料率の上限や国庫負担のあり方についてようやく大枠での合意が達成されました。今後は、本号で取り上げたような個別の論点について、さらに議論されることでしょうか。今回は、一つ一つの論文に研究者や実務担当者からのコメントをつけるという新しいスタイルを試みました。年金改革の方向性について、読者の皆様により多角的な視点を提供できたのであれば幸いです。

(A. O.)

編集委員長

阿藤 誠 (国立社会保障・人口問題研究所長)

編集委員

岩村正彦 (東京大学教授)

岩本康志 (一橋大学教授)

遠藤久夫 (学習院大学教授)

菊池馨実 (早稲田大学教授)

新川敏光 (京都大学教授)

田近栄治 (一橋大学教授)

永瀬伸子 (お茶の水女子大学助教授)

平岡公一 (お茶の水女子大学教授)

島崎謙治 (国立社会保障・人口問題研究所副所長)

中嶋潤 (同研究所・総合企画部長)

府川哲夫 (同研究所・社会保障基礎理論研究部長)

松本勝明 (同研究所・社会保障応用分析研究部長)

編集幹事

後藤玲子 (同研究所・総合企画部第2室長)

大石亜希子 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第2室長)

西村幸満 (同研究所・社会保障応用分析研究部第2室長)

小島克久 (同研究所・社会保障応用分析研究部第3室長)

泉田信行 (同研究所・社会保障応用分析研究部主任研究官)

宮里尚三 (同研究所・社会保障応用分析研究部研究員)

季刊

社会保障研究 Vol. 39, No. 3, Winter 2003 (通巻162号)

平成15年12月25日 発行

編集

国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0011 東京都千代田区千代田2丁目2番3号

日比谷国際ビル6階

電話 (03) 3595-2984

<http://www.ipss.go.jp>

制作 (株)UTP制作センター